

回
覧

7月

がらっぱの里

《発行》

平佐東地区コミュニティ協議会
0996-29-2056

令和7年7月25日

今年も夏祭りを開催します。

平佐東夏祭り

2025. 8. 14

時間 午後6時30分から
場所 平佐東小学校

うちわ配布
先着
500名様



《お楽しみ抽選会》
超豪華賞品

特等 城山ホテルギフト券
1等 焼肉なべしま食事券
2等 ハンモック

今年は夜店・キッチンカー(たこ焼き、かき氷等)も去年より多く出店します。カラオケ、舞台発表(フラダンス等)もまだ募集していますので、ご応募をおまちしております。

夏祭り実行委員会開催

令和コミュニティークの開催

紫陽花の手入れ清掃



県・市職員の方も参加



8月7日(木)14:00から
国際交流センターで開催



暑い中、有難うございました

第28回 平佐東レキバナ(歴史話)講話 (茶園三洋さん)

梶山城址(かこいやまじょうし)

この城跡は、正込のS様宅の敷地内およびその裏山(北面は急勾配の崖)といわれている。そのために、見学を希望される際には必ずS様への相談と了承を得られたい。

私がこの城に関心を寄せる理由は2つある。一番は入来院家第7代重頼の墓(室町時代の1429年に天福寺にて没)が近くにあること。Sさんの話では宅地続きの竹山(現在)はかつて狭い段々の畑や田圃があって、その形状は曲輪のあったところのようにも思える、と。曲輪(くるわ)とは「郭」の字もあり、後者が新しい。「城郭(じょうかく)」の漢字にある通り、城や砦(とりで)などの周囲にめぐらす石た土の囲いをいう。または、囲いが設けられた場所をいう。

現在の飯母にある天福寺跡は江戸時代になって、中興(衰えていたものをもう一度盛んにして繁栄を続けさせる意味)されたものですが、その天福寺は飯母よりも古くは杉馬場(樋脇町)にあったとの記録がある。最初の日福寺は正込近辺ではないだろうか、と勝手に推察している。その手がかりは、各資料に「第7代重頼は天福寺にて没」が多いからです。

江ノ口汎生(ひろお:一年先輩の郷土史研究家)氏の資料によれば、以下の通りに紹介される。

- ① 所在地は、中村町字上持(かんもつ)
- ② 地形の特徴は、長野台地の西端に位置し、標高60m。東側が尾根続きで、他の三方は全て急崖。頭頂部は幅30m長さ60mの平坦地。西北部分には「馬場」と思われる100mくらいの長さの小段がある。また、東南部分には展望台のような(直)径10m、高さ5mの人工の「塚」がある。特に北西方向の展望は抜群で(川内川対岸の)経ヶ峰陣司野、東郷・古城を一望する。
- ③ 現状・・・北面は急崖のため、土砂堤が築かれている。
- ④ 伝承・・・その一、この城は急崖のため、なかなか落城せず、狩又の矢に油を塗り、火を付けて放ってやっと落ちたという。

その二、東方100m尾根続きの岡の中腹に墓地があり、一番高い位置に墓石の残欠があって土地(地元)の人は「タカシドンの墓」と呼んでいる。「タカシ殿」は鷹司殿で鷹狩りをするために鷹をあやつる人のことではないか？

吉永農園さんからプランターの花をいただきました。



有難うございました。



1人 片道 300円

なるべく乗り合わせでの、ご利用を
お願いします。

予約や利用の仕方など、詳しく聞きたい
方は、コミセンまで連絡ください。

平佐東地区
コミュニティセン
ター



7月	26日(土)	平佐東福祉サロン
8月	6日(水)	民児協
	10日(日)	小校庭清掃
	14日(木)	夏祭り
	15日(金)	夏祭り後片づけ

☆ 8月慰霊碑掃除当番 ・・瀬越自治会